

# 「儲かる農業を目指して」



寺尾 光正 (31歳) Uターン  
(四国中央市)

## 1 就農の動機・理由

両親が農業経営を行っており、常に農業が身近な職業であり、農繁期には、小さいころから手伝いをしていた。農業は忙しく大変なイメージを持っていましたが、農業以外の職業に就き、何事も大変なことを知り、自分で自信のある商品を販売する喜びを知りました。

そこで、自身が生産・販売できるものを考えていくうちに、農業が第一に浮かび、始めようと考えました。

## 2 農業経営の概要

### ○経営の展開

項目	就農時の経営 (2015年)	現在の経営 (2019年)	将来の経営 (2023年)
労働力	男1人 (本人) 女2人 (妻、母)	男1人 (本人) 女2人 (妻、母)	男1人 (本人) 女2人 (妻、母)
経営耕地	畑 75 a 計 75 a	畑 200 a 計 200 a	畑 230 a 計 230 a
経営内容	さといも 10a 小松菜 7a にんじん 20a レンコン 10a 白菜・キャベツ 10a 玉ねぎ苗 5a アスパラ 5a その他野菜 8a	さといも 25a 小松菜 20a にんじん 10a レンコン 10a ねぎ 40a その他野菜 95a	さといも 50a 小松菜 25a にんじん 10a レンコン 10a ねぎ 40a その他野菜 95a

### ○農業用施設

農業用倉庫 1棟  
ハウス 1棟 700 m<sup>2</sup>

### ○主要農業機械

トラクター 1台  
管理機 1台  
軽自動車バン 1台  
動力噴霧機 1台

## 3 あしあと

### (1) 就農までの主な経歴

出身地 愛媛県四国中央市  
平成 22年 3月 大学卒業  
平成 22年 4月 民間企業就職  
平成 26年 10月 民間企業退職  
平成 27年 1月 就農

### (2) 就農時の思い

四国中央市特産のさといも及び小松菜等野菜類を中心に経営を開始した。  
また、出荷先はJA、業者、産直市、学校給食等、多方面に出荷するようにした。

## 4 就農時の取り組み

### (1) 技術の習得

就農後はJAうまの営農指導員、四国中央農業指導班の普及指導員から農地条件、品種や作物の状態に合わせた細かな栽培管理等を教わった。

また、青年農業者連絡協議会や土居町4Hクラブの研修や組織活動、相互の情報交換等により、技術を向上できた。

## (2) 資金の準備

ハウス、倉庫、トラクター、管理機動力噴霧機等は実家等から無償で借り受けたため、就農時に資金は必要なかった。

しかし、技術・経験の不足や収入が少ないことが考えられるため、早期に経営を軌道に乗せる目的で、青年就農給付金（現農業次世代人材投資資金）の交付を受けた。

## (3) 農地・住宅の確保

父所有の農地及び父親が賃貸借していた農地の一部を借り受けて経営を開始した。

また、平成30年にマイホームを新築した。

## 5 農業経営の特徴

地元のJAや業者及び産直市・学校給食への販売が中心で、安全・安心な野菜を消費者に届けるため、適期防除に努めることで農薬の使用回数が最小限になるよう努力している。

また、四国中央市学校給食野菜部会に所属し、定期的に学校給食に小松菜を出荷している。

## 6 これからの夢

四国中央市の特産であるさといもの栽培面積の規模拡大を行いたい。そのため施肥、防除及び収穫作業等の機械化・省力化を進めたい。

また、今後も引き続き、安全安心な農産物を消費者に届けていきたい。

## 7 成功したキーポイント

就農後は、青年就農給付金により収入の不足分を補うことができ、農業経営を継続することができた。また、その間に技術、経営知識を習得することができた。

## 8 就農を目指す方へのアドバイス

消費者に喜んでもらえるものを作ることを意識し、自信を持って農業に取り組んでほしい。また、農業を行うためには、様々な面で地域との関係が出てくるため、できるだけ、地域の人と交流することによって心がけてください。

また、地域活動を通じて地域の人やJ

A、関係機関との人脈を作ることも大切です。

### ○指導機関からのひとこと

寺尾さんは、農業経営者としての意識が高く、真剣に農業に取り組む姿勢は地域の農家から信頼も得ています。

また、青年農業者組織の若手として活動に参加しており、仲間づくりや自己啓発に意欲的です。

今後は青年農業者組織や地域農業を支えるリーダーとして成長されることを期待しています。

### 執筆機関

東予地方局産業振興課地域農業育成室  
四国中央農業指導班  
電話番号 0896-23-2394



写真1 (株)井関松山製造所での研修



写真2 JAえひめ中央 太陽市での研修